

令和5年度第1回仙台市農業委員候補者選定委員会 議事概要

- 日 時 令和5年10月25日(水) 13:30~14:30
- 場 所 仙台市役所本庁舎8階第1委員会室
- 出席委員 5名:遠藤 憲子、佐藤 能夫、庄子 幸子、中野 勲、水木 麻人(五十音順,敬称略)
- 事務局 経済局農林部農政企画課
- 内 容
1. 開会
 2. 委嘱状交付
 3. 挨拶
 4. 委員長選任
 5. 議事
 - (1) 委員会の公開・非公開等について
 - (2) 仙台市農業委員会委員募集要項(案)について 資料1
 - (3) 仙台市農業委員候補者選定委員会の
選定手順及び評価基準(案)について 資料2
 6. その他
 7. 閉会

要 旨

1. 委員会の開催について

全委員5名の出席により、「仙台市農業委員候補者選定委員会設置要綱」(以下「要綱」)第6条第2項の規定による定足数(過半数)を満たすことを確認した。

2. 委員長の選任について

要綱第5条の規定に基づき、委員の互選により中野 勲委員を委員長として選任した。

3. 議事録署名委員の選任について

遠藤 憲子委員を議事概要署名人として選任した。

4. 議事

(1) 委員会の公開・非公開等について

審議事項に関する情報が、仙台市情報公開条例第7条第1項第2号及び第5号の規定に該当すると判断されることから、第2回目以降の会議を「非公開」とし、議事録は「議事概要」の形で公表することを決定した。

また、附属機関等の委員名は原則公表となっていることから、それに準じて当選定委員会委員の名簿も公表することを決定した。

(2) 仙台市農業委員会委員募集要項(案)について

【説明】

事務局より、資料1に基づき、仙台市農業委員会委員募集要項(案)について説明。

【審議】

- 事務局 様式第1号の農業委員に就任した場合に取り組みたいことや抱負を記述する欄について、配布資料は字数制限を入れていない。第1回目公募時は字数制限をしなかったが、文章の長短だけでは評価が分かれるという反省点から、第2回目公募時は様式にマス目を付けて字数制限を付けた。字数制限を付けた方が良いかどうか等改めてご意見を頂戴したい。
- 委員 200字だと少し分かりづらく、3項目を採点しにくい。評価基準を公開して、どのような評価を行うか分かった上で作文するとなると400字～800字あると良いのではないか。
- 委員長 事務局の方で再度検討し、400字や800字と文字数を明記してお出しいただくという事で良いか。
- 委員 良い。
- 事務局 事務局で様式を整理し、修正案を委員の皆様を確認いただき、その上で決定するという進め方としたい。農業者には作文は慣れていない方もたくさんいるように思うため、字数の取扱いについては、事務局で検討させていただきたい。

仙台市農業委員会委員募集要項（案）については各委員からの意見を踏まえ修正を行い、後日各委員の了承を得たうえで決定する。

(3) 仙台市農業委員候補者選定委員会の選定手順及び評価手順（案）について

【説明】

事務局より、資料2に基づき、仙台市農業委員候補者選定委員会の選定手順及び評価手順（案）について説明。

【質疑応答】

- 委員 選定手順及び評価基準において、前回から変更点はあるのか。また、前回は定員19名に対し、何名の応募があったのか。
- 事務局 表1-③職歴・学歴について、「農業委員の職歴あり」と「農業関連会社の職歴あり」を分け、表3は評価項目が前回2項目であったが今回3項目にした。また、前回の応募者は、19名の定員に対し20名の応募があった。
- 委員 I. 選定手順3の(2)に、農業委員会の所掌に属する事項に利害関係を有しない者を2名選出とあるが、現職の2名はどういった経歴を持っているのか。
- 事務局 いずれも農業者でない学識経験者、市議会議員が1名ずつである。
- 委員 農業委員会の役割として、農地の利権に関する許認可等を扱うが、土地利用に関する専門家や知見がある人物を選定する可能性はあるのか。
- 事務局 応募があった中で本基準に沿って選定し、ふさわしいと判断されれば選ばれる可能性はある。
- 委員 表3の③貢献度・活躍期待度のうち、「経歴や現在の状況」とは農業委員又は最適化

推進委員として活躍した中身を踏まえてという理解でよいのか。

事務局 良い。委員経験も含め、地域で熱心に活動されている方であれば、多いに期待できるということで高く評価していきたい。

委員 I. 選定手順の3に「地域、年齢、性別等バランスに配慮」と記載があるが、目安として、地域の区分や男女比率等の想定しているものがあれば教えてほしい。

事務局 前回は農業協同組合から各地域の方々の推薦があり、地域のバランスが取れていたのが実情である。実際に今回の応募が特定の地域に集中しているようであれば偏りの無いようにしていく配慮が必要と考えている。女性登用に関しても同様に検討している。

事務局 地域性等の配慮の記載についての意図は、評価を点数化した際に、同点の候補者が出た場合や特定地域の候補者に偏った場合に、最終的に選定委員会の合議でもって決定するというもので、このような表現としている。

なお、女性登用については、農業委員の候補者として仙台市が特定の者を指名できる性質のものではないため、女性登用率の目標を持ち合わせられないというのが現状である。各団体への働きかけや周知により、応募しやすい環境を整えてながらより多く女性を登用できるよう努力していきたい。その上で、男女に格差をつけることなく評価し、選定委員会の中で意見を頂戴しながら選定したいと考えている。

委員 農業委員の経歴や営農年数の長さ等が評価されるようになっており、年配の方の評価が高くなるような基準になっているように思うが、60歳未満の方は実際になっている方はいるのか。

事務局 現農業委員は応募当時で一番若い方が59歳だった。基礎評価（表1・2）が45点満点であるのに対し、人物評価（表3）は55点を満点としている。若い方でも熱意や意気込みなどをアピールすることも想定し、配慮いただきながら人物評価をしていただきたいと考えている。

仙台市農業委員候補者選定委員会の選定手順及び評価基準（案）については、原案通り決定する。

以上